

フォーラムテーマ:「空想地図から学ぶ地域の現実」

フォーラムの目的

政策情報学フォーラムは、議論を行う上で時間的制約などがある研究大会などのイベントとは異なり、小規模で政策情報学に関連した様々なテーマを取り扱い、時間をかけた密度の高い議論を行っていくことにあります。また、さまざまな異なる立場の交流と協働の「開かれた対話と創造の場」として構想されており、現実のさまざまな政策問題を探求・検討し、実際にその解決策を提示しながら、社会の持続的発展に寄与することを狙いとしています。

◆開催日時: 2025 年 7 月 5 日 (土) 14:30~16:30

◆開催会場: 千葉商科大学 1 号館 1 階 1102 教室
〒272-8512 千葉県市川市国府台 1-3-1

◆フォーラムテーマ趣旨:

自治体の持続可能性の問題が人口に膾炙して、すでに 10 数年が経過しています。自身と関係のある場所が、消滅可能性都市としてニュース等で発表されると、大きなショックを受けたものです。しかし、「では、具体的にどうすればよいのか?」ということについては、とくに考えることもないまま、やり過ぎてしまうこともしばしばではないでしょうか。だからなのでしょう、この問題の解決についての何か決定的に良い知恵は、現在まで出ていないように思われます。そこで今回のフォーラムでは、「空想地図作家」として、多くの著作物を発表され、またメディアでもご活躍されている今和泉隆行さんをお招きし、「空想地図制作ワークショップ」を実施していただきます。このワークショップで、手を動かし、想像力を働かせることで、地域の現実を自分事として考える機会にしたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

◆講師: 今和泉 隆行 氏(空想地図作家、株式会社 地理人研究所 代表)

◆ワークショップ:「空想地図から学ぶ地域の現実」

◆プログラム: 14:30-14:35 開会

■会長挨拶 会長 朽木 量 (千葉商科大学)

■趣旨説明 フォーラム実行委員会委員長 淵元 哲 (千葉商科大学)

14:35-16:30 ワークショップ

17:00-19:00 意見交換会 (JR 市川駅周辺)

◆主催: 政策情報学会

◆参加費: 無料 (意見交換会に参加される方は別途実費負担となります)

◆出欠連絡の方法: 準備の都合上、出席・欠席に関わらず、6 月 28 日(土)までに政策情報学会 Web サイトもしくは以下の QR コードから出欠連絡をお願いいたします。

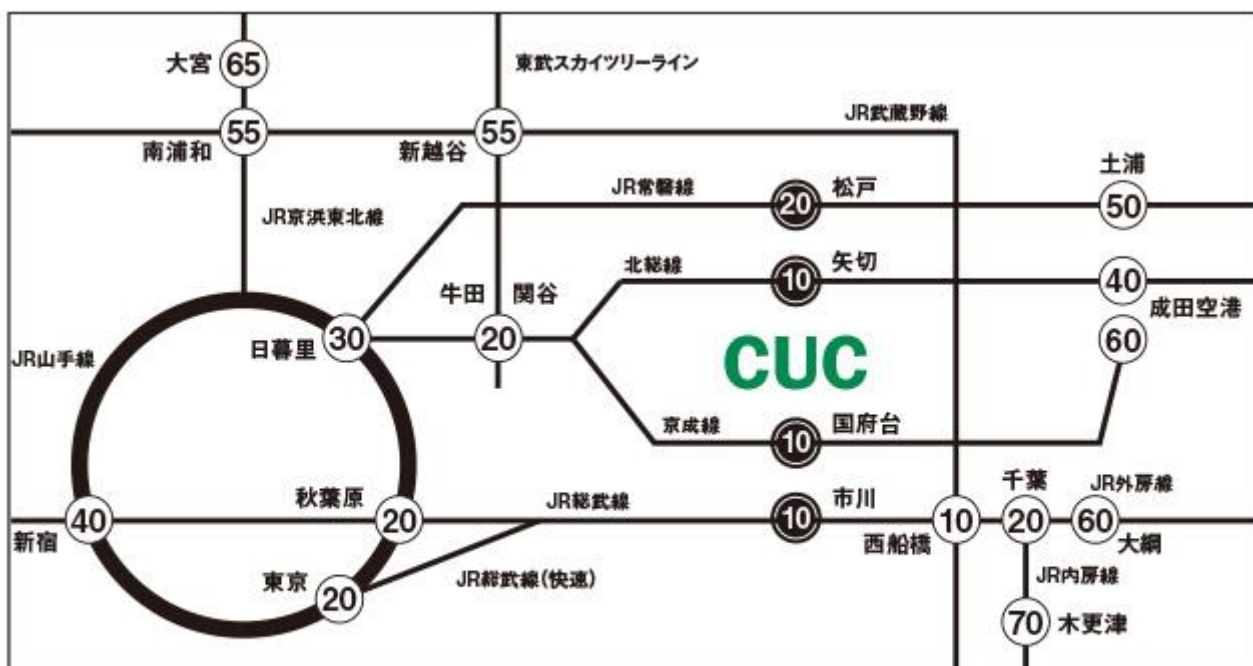
【学会 Web サイト】 <https://www.policyinformatics.org/>

※非会員の方の参加也大歓迎です。

問い合わせ先: 政策情報学会事務局 info@policyinformatics.org



◆交通アクセス: <https://www.cuc.ac.jp/access/>



- JR総武線 市川駅からバス10分
- 京成線 国府台駅から徒歩10分
- JR常磐線 松戸駅からバス20分
- 北総線 矢切駅からバス10分

数字は最寄り駅までのおおよその所要時間(分)

■ JR 総武線利用の場合

「市川駅」(北口)下車 徒歩約 20 分
 バス利用の場合は、駅前京成バス 1 番のりばから松戸駅行または松戸営業所行に乗車約 10 分、「和洋女子大前」下車 徒歩 3 分

■ 京成線利用の場合

国府台駅下車 徒歩約 10 分

■ 北総線利用の場合

「矢切駅」下車徒歩約 20 分
 バス利用の場合は、駅前京成バスのりばから市川駅行に乗車約 10 分、「和洋女子大前」下車 徒歩 3 分

■ JR 常磐線利用の場合

「松戸駅」(西口)下車
 京成バス 1 番のりばから市川方面行に乗車約 20 分、「和洋女子大前」下車 徒歩 3 分

